



平成26年3月 あおぞら保育園

早いもので、今年度も残り1か月となりました。今年の冬はとても寒く、数十年に1度という大雪には驚きましたね。子どもたちは、長靴を履いて雪を触って感触を楽しみ、元気に走り回る姿がみられました。

インフルエンザが全国で大流行中ですが、あおぞら保育園でも乳児クラス、幼児クラスとも数名ずつ感染者がでています。まだまだ気は抜けない状態です。「手洗い・うがい」をしっかりと実施し、感染予防をしていきましょう。

4月は、つき組さんは小学校に進学、在園児は進級があります。みんな元気に新年度を迎えられるよう、最後のひと月を大切に過ごしていきましょう。

春休みにトライ!

進級・就学に向けて

<p>生活リズムを整える 夜ふかしは避け、朝食やトイレの時間を考えて、早起きの習慣をつけましょう。</p>	<p>通学路の確認 いっしょに歩いて、道順や危険なところがないかをチェックしておきましょう。</p>	<p>トイレの練習 和式のトイレも安心して使えるよう、くり返し練習しておいてください。</p>
--	---	--

2月の感染症

- インフルエンザA型 2名
- インフルエンザB型 8名

2月下旬からインフルエンザが流行り始めました。微熱でも検査するとインフルエンザ判定が出ているお子さんが多いようです。

兄弟のどちらかが罹患中、またはクラス等の発症状況により、微熱でも保護者の方へご連絡させていただくことがあります。感染拡大防止のため、ご理解・ご協力の程よろしくお願いたします。

春休みにチェック!!

★サイズをチェック

1年間で、子どもたちは大きく成長しています。洋服や肌着、靴のサイズは合っていますか？

サイズの合わないものを身につけていると動きにくく、ケガや運動ぎらいの原因になります。春休み中に、サイズのチェックをお願いします。

★持ち物の名前をチェック

使っているうちに色あせて、名前が読み取りにくくなっているものがあります。薄くなっているものは書き直しましょう。

また、お下がりものは、前の名前を消して、新たに書いてください。

どうして「耳の日」?

3月3日は「耳の日」です。どうして「耳の日」になったのでしょうか？

- 3(ミ)と3(ミ)で「ミミ(耳)の日だから。
- 3が人間の耳の形に似ているから。



どちらも正解です。この日は、電話を発明したグラハム・ベルという人の誕生日でもあるそうです。耳とつながりの深い日なのです。普段、休むことなく働いている耳のことを考え、耳を大切にすることを思い出す日にしましょうね。

◆耳の役割ってなに？

- ①音を聞き、音の方向や遠近を聞き分ける。
- ②からだのバランス(平衡感覚)を保つ。

◆滲出性中耳炎は痛みがない

中耳炎は3種類あります。

① 急性中耳炎

かぜの後、鼻やのどの炎症が続いて起こります。主な症状には、激しい耳の痛み・発熱・耳だれ・耳が詰まった感じなど。

② 滲出性中耳炎

熱や痛みの症状はなく気づきにくい。急性中耳炎を起こしていても気づかない場合や、急性中耳炎が完治していないのに途中で治療をやめたりした場合になることもあります。

③ 慢性中耳炎

急性中耳炎が治らず鼓膜に穴が開いたままになって起きます。主な症状は、耳だれを繰り返す・耳が聞こえにくい(難聴)・めまいなど。

◆菌は鼻から侵入します

かぜで鼻に炎症が起こると、鼻の中に鼻水がたくさんたまります。この鼻水に含まれるばい菌が鼻の奥にある耳と鼻をつなぐ管(耳管)を通して中耳に入ると、中耳炎になります。

◆子どもは中耳炎になりやすい

耳の構造は、大人も子供も同じです。しかし、大人に比べて子どもの耳管は、太くて短いため、ばい菌が入りやすく、中耳炎になりやすい。

◆耳あかはどうするの？

耳あかは、耳の穴(外耳道)にあるアポクリン腺から出る液が固まったものです。

外耳道には、耳の奥から外側に少しずつ動いているので、奥に出てきた耳あかは、自然に入口近くに押し出されてきます。綿棒で軽く入口をふき取る程度でOK。やり過ぎは耳あかを奥に押し込むことになり、乳幼児は外耳を傷つけやすいので無理せず、定期的に耳鼻科で取ってもらいましょう。

